

第69期

# IR Report 株主通信

平成26年4月1日～平成27年3月31日

# COMMIT

# SUGITA ACE

## 特集 社長インタビュー

## 杉田エース単体で売上高500億円を達成! 2000名のお客様と共に創業80周年を祝うことができた 歴史に残る一年となりました。

創業80周年記念パーティーは歴史に残る大イベントとなりました。  
これを機に次なる目標「コミット600」に向けて私たちは動き始めました。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
当事業年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の「株主通信」をお届けするにあたりまして、  
皆さまからの日頃のご支援に対し心より厚く御礼申し上げます。



### Q 第69期の総括は?

第69期は、創業80周年という節目の一年でしたが、おかげさまで杉田エース単体でも年商500億円(521億円)を達成することが出来ました。3月単月の売上高は63億8000万円で杉田エースの底力を再発見することができました。69期より中期5か年計画がスタートしております。スローガンは「コミット600」。縮小均衡による利益捻出ではなく、トップラインの成長をもって持続的な事業拡大を目指すという計画で2018年度には売上高600億円を達成するという目標です。

当事業年度の住宅建設業界におきましては、当初、消費増税の駆け込み需要の反動により、持家、分譲住宅、貸家の着工、首都圏におけるマンション販売戸数とも減少しましたが、緩やかに回復基調になり、おおむね底堅く推移しました。

住宅業界にとっては逆風の一年ではありましたが、新たなる営業所展開(栃木・沼津)、新販売チャンネルの開拓、エクステリア商品の拡販、非住宅(病院・学校・老人ホーム)分野への営業などの経営戦略が功を奏し、売上を伸ばすことができました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高54,163百万円(前連結会計年度比7.5%増)、営業利益

736百万円(同0.1%減)、経常利益880百万円(同11.4%減)、当期純利益467百万円(同23.5%減)となりました。

### Q 創業80周年パーティーの反響は?

昨年7月に開催した建築物見本市 SUGIFES2014の初日夜に催した「創業80周年記念パーティー」には2000名を超えるお客様に出席いただき、杉田エース史上最大規模の記念行事となりました。この場をお借りしまして株主並びに仕入先の皆さまに心より御礼申し上げます。このパーティーの反響は予想以上のものとなりました。「杉田エースのイメージが大きく変わった!」「業界の一步先を走る杉田エースの凄さを見た!」「杉田エースの将来性の高さを証明した!」などの声も多数頂戴しました。株主様、お客様、仕入先様、従業員にとって有意義なイベントになったと思います。これを節目に創業90周年、100周年を目指して新たな船出をしたいと考えております。



### Q 「コミット600」とは?

前期より新たな中期5か年経過を策定しスタートを切っております。それは「コミット600」と「20:20(トゥエンティー・トゥエンティー)」です。2018年に年商600億円を達成し、東京オリンピックが開催さ

れる2020年には営業利益20億円を達成するという目標です。

まずは組織についてですが、ルート、エンジニアリング、直需の3事業部体制へと変更しました。一つ一つの事業部が会社のような意識で業務に取り組んでいくための施策です。事業部ごとのより高度な戦略・戦術を推進することで組織の

成長を図ります。また、全体の営業方針としては、事業領域の拡大として引き続き「エクステリア」とさらに同業社シェアの奪取において「消耗品、建具金物」などが重要課題と位置付けています。

これらを支えるインフラ整備として10月には京都営業所の開設を予定しています。さらに今後もいくつかの出店を計画しております。きめ細かな営業をすることでお客様からの発注額を増やす伸び代は十分にあると考えております。

当社の流通センターは現在、千葉、埼玉、大宮、大阪、仙台の5カ所にあります。しかし、売上の増大によりキャパシティが足りなくなってまいりました。そこで今後は、他の地方にも新流通センターを作っていく計画です。「今日間に合う」を全国において実現していきたいと考えております。そして年商600億円を達成させます。

これからも株主の皆さまのご期待にそえるよう、社員一同精進してまいります。

今後とも、倍旧のご支援とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。





# ニュースダイジェスト

2014年4月～2015年3月

2014年

## 4月 新CIの導入

当社は、創業80周年を機に、コーポレートブランドロゴを変更しました。シンボルマークの3本のバーは、杉の木のようにまっすぐにすくすくと伸びていく様と、形象や装飾を意味する漢字の部首である「さんづくり(艹)」がモチーフになっています。3という数字は当社にとって、経営理念である「知恵」「夢」「勇氣」の3つの

言葉を表わす重要な数です。

これまで培ってきた信頼、絆をさらに強固なものにしつつ、新たな時代を見据えて、「お客様」と「仕先様」、「SUGITA ACE」という三艘の船が並んで大海原を力強く進んでいく。新コーポレートブランドロゴには、そんな決意が込められています。

**SUGITA ACE**

2014年

## 4月 北関東支店・栃木営業所開設

2014年4月1日に栃木営業所を開設しました。

東北自動車道鹿沼ICから車で10分という立地を活かし、栃木県全域をきめ細かくフォローしております。

[住所] 〒322-0029 栃木県鹿沼市西茂呂4-45-5 ロイヤルハイツ102号  
[TEL] 0289-74-5169 [FAX] 0289-74-5179



2014年

## 4月 アウトドアファニチャー「PATIO PETITE (パティオプティ)」に新シリーズが登場

アウトドアファニチャー「PATIO PETITE (パティオプティ)」の新シリーズの販売を開始しました。「PATIO PETITE」は、都会のマンションやオフィスのテラス、バルコニーにセッティングするだけで、手軽にガーデンライフを楽しめるコンパクトなアウトドアファニチャーです。



2014年

## 7月 新しくなった建築金物見本市「SUGIFES2014」開催

長きに渡り毎年開催してきました建築金物総合見本市「ESTA」が、2014年から「SUGIFES(スギフェス)」へと名称を変更しました。7月25日、7月26日の2日間、東京ドームシティ プリズムホールで建築金物見本市「SUGIFES」を開催。史上最高の来場者数を記録しました。



2014年

## 7月 2,000名のお客様と共に創業80周年記念パーティーを開催

7月25日の夜、ホテルニューオータニにて創業80周年記念パーティーが盛大に行われました。2,000名を超えるお客様にご列席賜り、会場は熱い熱気に包まれました。



2014年

## 9月 食べない備蓄食から「食べる長期保存食」へ！ 「IZAMESHI(イザメシ)」の販売を開始

「IZAMESHI」は、消費しながら備蓄すること、をコンセプトとした「美味しい長期保存食」です。災害時の非常食としてはもちろん、忙しい朝や料理に1品加えたい時、海外旅行などお出かけや登山、キャンプといったアウトドアシーン等、日常生活でもおいしく召し上がっていただけるように開発しました。様々なイザというときに「IZAMESHI」は活躍します。



2014年

## 10月 中部支店・沼津営業所開設

以前は浜松営業所から片道2時間をかけお客様を訪問しておりましたが、沼津営業所の新設で細やかなサービスをご提供できるようになりました。

[住所]〒410-0059 静岡県沼津市若葉町22-10

[TEL]055-922-0180 [FAX]055-922-0181



2014年

## 10月 PATIO PETITEより「sudare(すだれ)」コレクションを発表

東京デザイナーズウィーク期間中、南青山クラブエスタショップにて、アウトドアファニチャーシリーズ「PATIO PETITE(パティオプティ)」より「sudare(すだれ)」コレクションを発表しました。

「sudare(すだれ)」コレクションは、佐藤オオキ率いるデザインオフィス・nendoがデザインを手掛け、ベランダやテラスといったコンパクトな屋外空間のために開発されました。



## A n n o u n c e m e n t

# 美味しい長期保存食「IZAMESHI」発売一周年!

「いつでもおいしい!」「どこでもおいしい!」を合言葉に誕生した長期保存食「IZAMESHI」ですが、東急ハンズ、ロフト、ユニディー、ジョイフル本田をはじめ多くのお店で取り扱っていただくこととなり、おかげさまで全国に広がっております。自然災害が多発し、もしもに備えておくことがより重要になりました。そして今年の7月24日・25日に開催されますSUGIFES2015におきまして「IZAMESHI」の新商品が発表されます。ご期待ください。



\New/



\New/



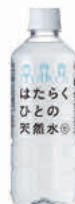
\New/



... and more

## はたらくひとの天然水

当社では、美味しい長期保存食の開発に注力し、食品や保存水を販売してまいりました。日々の生活の中で飲んでいただくための水として新発売したのが「はたらくひとの天然水」です。本品は、pH値8.2~8.4の弱アルカリ性。ストレスや疲労等で酸性に傾きがちな身体のバランスを整えます。非加熱のままボトルングしていますので水の成分が損なわれず、7年経過してもpH値に変化がない純天然のアルカリイオン水なのです。



はたらくひとの天然水  
500ml  
120円(税別価格)



はたらくひとの天然水  
2L  
200円(税別価格)



ウォーターサーバー  
レンタル料 無料  
(別途取決めあり)  
※ラベルはイメージです。

### 【特徴】

- pH値8.2~8.4の弱アルカリ性
- 硝酸態窒素ゼロの安心・安全な水
- 地下300mから汲み上げた加熱殺菌不要の純度で味も格別
- 不純物がないので7年という長期保存を実現
- 職場の水分補給にウォーターサーバータイプも誕生



はたらくひとの天然水  
500ml(24本入り)  
2880円(税別価格)



はたらくひとの天然水  
2L(8本入り)  
1600円(税別価格)



はたらくひとの天然水  
サーバーボトル12L  
1850円(税別価格)  
※2本単位で出荷します。

この商品に関するお問い合わせ フリーダイヤル0120-560-521



# PATIO PETITE

都会のテラスやベランダにぴったりなコンパクトかつスマートなガーデンファニチャー<パティオプティ>に新しい仲間が加わりました。アウトドアにてバーベキューなどをするのに役立つテーブルやチェア、リゾート気分が味わえるデッキチェアなど楽しく過ごすための2015年新作ファニチャーの登場です。



BREEZE

2つのソファが連結。両サイドの小さな折り畳み式テーブルにはドリンクなどを。オットマンが付属



BIANCA

青い空に似合う白いパラスोल。ポールにBluetoothを設置すれば音楽も。テーブルは4人掛けサイズ。



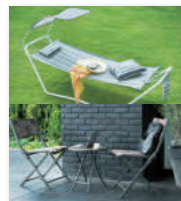
DRAWER

ベンチにもなるキャスター付のボックスは2脚のスツールを収納。パーティにも活躍。



SHEET

汚れが落ちやすく撥水性のあるシート。テーブルクロスにもピクニックシートにも。ミニバッグ付き。



SIESTA/PANTHERE

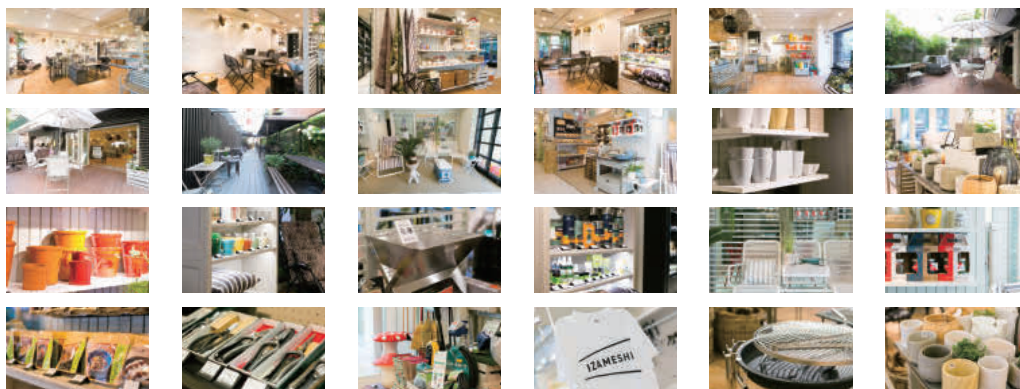
上: SIESTA はデイベッドにもなるハンモック。下: PANTHERE は上品で都会的な豹柄。



R e n e w a l   O p e n

## クラブエスタショップ リニューアル

2013年の夏にオープンしたクラブエスタショップ。この間、多くのお客様にご来店いただきインテリアやファッションの中心地である青山・表参道地区でも人気のスポットになりました。そしてこの度、装いも新たにリニューアルオープンしました。



## 業績・財務ハイライト

## 営業概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策により株価上昇と円安が進行し、企業収益や雇用環境に改善が進んだものの、消費増税や物価の上昇による個人消費の落ち込みが見られ、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

住宅建設業界におきましては、当初、消費増税の駆け込み需要の反動により、持家、分譲住宅、貸家の着工、首都圏におけるマンション販売戸数とも減少しましたが、緩やかに回復基調になり、おおむね底堅く推移しました。

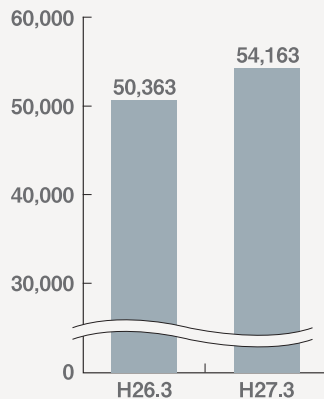
このような状況の中、当社グループは事業領域の一層の拡大を図るため、新たに栃木営業所、沼津営業所の開設や、マーケティング戦略室の設置、更に直需体制を再編する等の必要機能の整備を行いました。また卸としての更なる基盤強化や新商品の投入などの施策を実施して参りました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高54,163百万円（前連結会計年度比7.5%増）、営業利益736百万円（同0.1%減）、経常利益880百万円（同11.4%減）、当期純利益467百万円（同23.5%減）となりました。

## 連結財務ハイライト

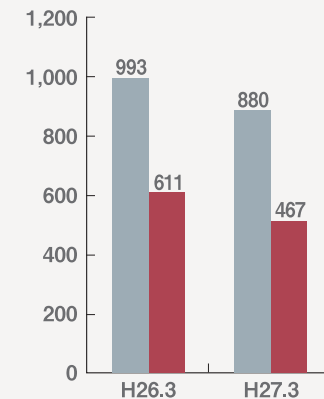
## 売上高

(百万円)



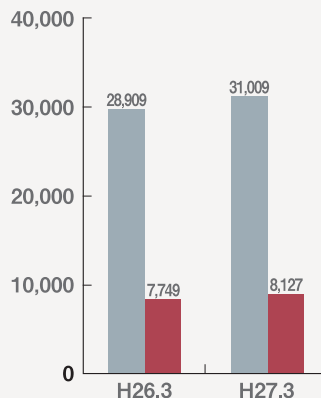
## 経常利益／当期純利益

(百万円)



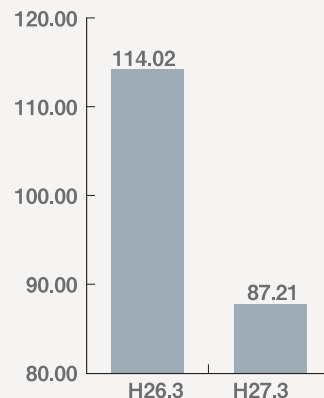
## 総資産／株主資本

(百万円)

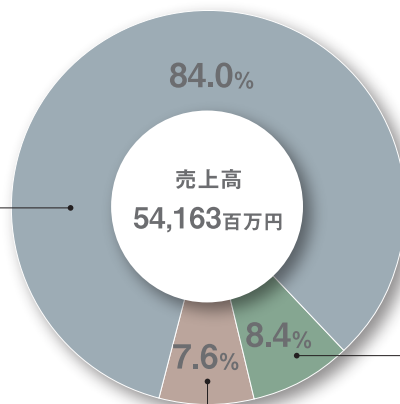


## 1株当たり当期純利益

(円)



## セグメント状況



45,494百万円

### ルート事業

(住宅用資材・ビル用資材・その他)

住宅用資材は、錠前及びドアクロザ等が伸長した建具商品、換気口関連商品及びインサート等が伸長したマンション住宅商品、ピクチャーレール等が伸長したインテリア商品、金属材料及び住設関係商品が伸長した建設副資材が、それぞれ好調に推移し、売上高は20,999百万円(前連結会計年度比4.8%増)となりました。

ビル用資材は、補助手すり等が減少した福祉商品が低調に推移しましたが、屋上ベランダ廻り商品及び窓廻り商品等の大型商品が伸長したビル用商品、サイン関連商品及びエクステリア商品が伸長した景観商品がそれぞれ好調に推移し、売上高は22,771百万円(同11.1%増)となりました。

この結果、ルート事業全体の売上高は45,494百万円(同7.8%増)となりました。

4,095百万円

### エンジニアリング事業

(住宅用資材・ビル用資材・その他)

住宅用資材は、カーテンレール等が減少したインテリア商品及び土のラシート関係商品が減少した建設副資材が低調に推移しましたが、丁番及び吊戸金物等が伸長した建具商品及び物干金物及び換気口関連商品が伸長したマンション住宅商品は好調に推移し、売上高は1,325百万円(前連結会計年度比7.8%増)となりました。

ビル用資材は、屋上ベランダ廻り商品及び外装商品等が伸長したビル用商品、階段廻り商品等が伸長した福祉商品、エクステリア関連商品等が伸長した景観商品がそれぞれ好調に推移し、売上高は2,404百万円(同14.9%増)となりました。

この結果、エンジニアリング事業全体の売上高は4,095百万円(同11.3%増)となりました。

4,572百万円

### 直需事業

(DIY商品・OEM関連資材)

DIY商品は、ホームセンター及びプロショップ等における定番品である既存商品が、消費増税などの影響により、リピート受注が減少し低調に推移しましたが、防災食やガーデンファニチャー等の新提案商品が好調に推移し、売上高は3,282百万円(前連結会計年度比1.7%増)となりました。

OEM関連資材は、住宅着工数の減少と、サッシ業者の在庫圧縮等により低調に推移しましたが、通販関連商品等が伸長したため、売上高は1,289百万円(同1.9%増)となりました。

この結果、直需事業全体の売上高は4,572百万円(同1.8%増)となりました。

## 決算レポート

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第68期 平成26年3月31日現在	第69期 平成27年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	23,153	25,313
現金及び預金	2,196	3,413
受取手形及び売掛金	17,299	17,962
たな卸資産	2,290	2,587
未収入金	1,217	1,200
繰延税金資産	164	147
その他	31	35
貸倒引当金	△46	△34
固定資産	5,755	5,696
有形固定資産	3,854	3,786
建物及び構築物	1,616	1,545
土地	2,107	2,107
その他	130	133
無形固定資産	163	162
ソフトウェア	56	102
その他	106	59
投資その他の資産	1,738	1,747
投資有価証券	967	996
繰延税金資産	135	114
その他	635	636
資産合計	28,909	31,009

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	第68期 平成26年3月31日現在	第69期 平成27年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	19,024	20,137
支払手形及び買掛金	11,546	11,240
電子記録債務	5,577	6,827
1年内返済予定の長期借入金	554	613
未払法人税等	431	380
賞与引当金	267	282
その他	648	792
固定負債	2,143	2,732
長期借入金	1,173	1,722
退職給付に係る負債	469	468
役員退職慰労引当金	404	433
その他	96	107
負債合計	21,168	22,870
(純資産の部)		
株主資本	7,749	8,127
資本金	697	697
資本剰余金	409	409
利益剰余金	6,646	7,025
自己株式	△4	△4
その他の包括利益累計額	△8	11
その他有価証券評価差額金	39	74
退職給付に係る調整累計額	△47	△63
少数株主持分	0	0
純資産合計	7,740	8,139
負債純資産合計	28,909	31,009

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第68期	第69期
	自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
売上高	50,363	54,163
売上原価	43,186	46,520
売上総利益	7,176	7,642
販売費及び一般管理費	6,439	6,906
営業利益	736	736
営業外収益	294	191
受取利息	6	2
受取配当金	13	16
仕入割引	110	120
投資事業組合運用益	101	—
受取家賃	28	28
その他	34	23
営業外費用	37	46
支払利息	21	17
手形売却損	13	12
投資有価証券売却損	—	14
その他	2	2
経常利益	993	880
特別利益	59	0
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	58	—
特別損失	8	0
固定資産除売却損	8	0
税金等調整前当期純利益	1,044	881
法人税、住民税及び事業税	456	388
法人税等調整額	△22	24
少数株主損益調整前当期純利益	611	467
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
当期純利益	611	467

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第68期	第69期
	自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	644	837
投資活動による キャッシュ・フロー	△612	△122
財務活動による キャッシュ・フロー	228	501
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	260	1,216
現金及び現金同等物の 期首残高	1,705	1,966
現金及び現金同等物の 期末残高	1,966	3,183

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	697	409	6,646	△4	7,749	39	△47	△8	0	7,740
会計方針の変更による累計的影響額	-	-	17	-	17	-	-	-	-	17
会計方針の変更を反映した当期首残高	697	409	6,664	△4	7,767	39	△47	△8	0	7,758
当期変動額										
剰余金の配当	-	-	△107	-	△107	-	-	-	-	△107
当期純利益	-	-	467	-	467	-	-	-	-	467
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	35	△15	19	0	19
当期変動額合計	-	-	360	-	360	35	△15	19	0	380
当期末残高	697	409	7,025	△4	8,127	74	△63	11	0	8,139

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報

## 株式の状況

(平成27年3月31日現在)

- ① 会社が発行する株式の総数 普通株式 19,490,000 株
- ② 発行済株式の総数 普通株式 5,374,000 株
- ③ 株主数 526 名

## 大株主

(平成27年3月31日現在)

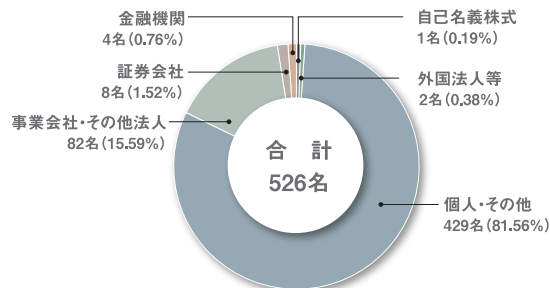
株主名	持株数	持株比率
杉田直良	991,000 株	18.47%
有限会社 杉田商事	698,000 株	13.01%
杉田エース従業員持株会	357,612 株	6.67%
東京中小企業投資育成 株式会社	198,500 株	3.70%
株式会社 三井住友銀行	195,000 株	3.63%
株式会社 ナスタ	146,800 株	2.74%
杉田裕介	140,000 株	2.61%
株式会社 ダイケン	116,800 株	2.18%
杉田智恵子	102,000 株	1.90%
株式会社 千葉銀行	90,000 株	1.68%

(注) 持株比率は自己株式(8,784株)を控除して計算しております。

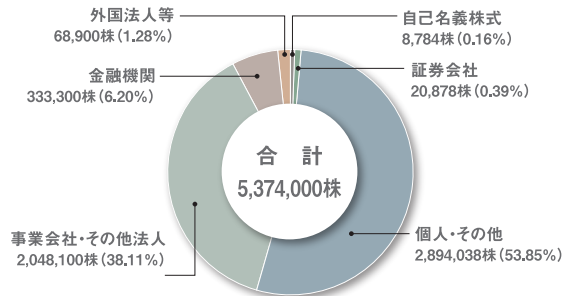
## 株式分布状況

(平成27年3月31日現在)

### 株主別分布状況

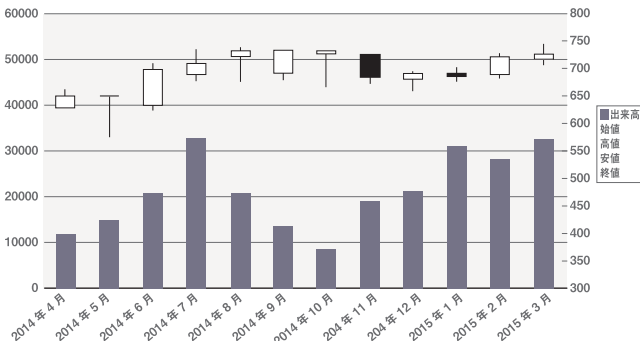


### 所有株式数別分布状況



## 株価の推移

(平成27年3月31日現在)



## 会社情報

## 会社概要

(平成27年4月1日現在)

商号	杉田エース株式会社
所在地	東京都墨田区緑二丁目14番15号
設立	昭和23年9月
資本金	697,240,600円
従業員数	463名(グループ合計)
主な事業内容	当社は、住宅用資材、ビル用資材、DIY商品及び特定需要家向けOEM関連資材の卸売業を行っております。

## 主な事業所

(平成27年4月1日現在)

## 本社事務所

東京都墨田区緑二丁目14番15号

## 支店等

札幌・東北・東関東・首都圏・西関東・北関東・中部・近畿・九州・

沖縄・首都圏エンジニアリング・リニューアル・ACE25・

量販・特販

## 流通センター

千葉・埼玉・大阪・大宮・仙台

## グループ会社

トクダマシンモエース株式会社、ヨネミツエース株式会社

## 取締役及び監査役並びに執行役員

(平成27年6月26日現在)

代表取締役会長	杉田直良
代表取締役社長	杉田裕介
専務取締役	中尾純
取締役	高橋芳郎
取締役	我謝宗厚
取締役	佐藤正
取締役	杉田力介
取締役	長島俊夫
取締役	島田直樹
常勤監査役	阿部一雄
監査役	田中康一
監査役	内山芳男
執行役員	長谷山光夫
執行役員	森川一成
執行役員	花井慎一
執行役員	吉田信男
執行役員	笹生浩一郎
執行役員	澤龍
執行役員	井関誠

(注) 1.取締役 長島俊夫・島田直樹の両氏は社外取締役であります。  
2.監査役 田中康一・内山芳男の両氏は社外監査役であります。

## 株主メモ(株式のご案内)

■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会 毎年6月開催

■基準日  
定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、  
予め公告して定めた日

■株主名簿管理人  
及び特別口座の  
口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

■株主名簿管理人  
事務取扱場所  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎ 0120-782-031

(インターネットホームページ URL)

<http://www.smtb.jp/>

[personal/agency/index.html](http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

■公告掲載新聞 日本経済新聞

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

## 株主優待制度のご案内

毎年3月末日現在の、株主名簿に記録されている100株以上ご所有の株主の皆さまを対象に、当社取扱商品を贈呈します。平成27年3月期末は「長期保存食 IZAMESHI(イザメシ)」を贈呈します。

- スピードセット
- ごはんセット
- 水500mlセット
- ヘルシーセット
- おかずセット
- 水2ℓセット
- パワーセット
- スイーツ・パンセット

※上記セットのうち、好きな1セットを贈呈

●ご参考 長期保存食「IZAMESHI(イザメシ)」セット例



※イメージは「スピードセット」になります。  
詳細は同梱のパンフレットをご参照ください。

## 杉田エース株式会社

〒130-0021 東京都墨田区緑二丁目14番15号

TEL.03-3633-5150 FAX.03-3633-5023

当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

<http://www.sugita-ace.co.jp>